

## 沖縄県立鏡が丘特別支援学校部活動方針

令和5年3月

沖縄県立鏡が丘特別支援学校長

本校の部活動は、沖縄県教育委員会（令和3年12月）の「部活動等の在り方に関する方針（改訂版）」並びに「部活動等における暴言・暴力ハラスメントの根絶に向けた取組」に基づき、以下の方針に則って活動するものとする。

### 1 三つの柱

- 適切な部活動の在り方の推進（適切な活動時間・休養日の設定）
- 休日の地域部活動移行に向けた体制整備（生徒の活動機会の創出、教職員の負担軽減）
- 暴力・暴言・ハラスメントの根絶（再発防止、人権意識の高揚）

### 2 部活動の在り方

- 子どもの人格や人権を尊重し、生徒の自主的・自発的な参加のもと実施する。
- 生徒個々の心身の状態や特性に応じた生涯学習（スポーツ）への参画を促す。
- スポーツマンシップとフェアプレイの精神を学び、生徒の心身の調和的発達を目指す。
- 適切な活動日や内容を設定し、生徒及び教師の負担過重にならないよう配慮する。
- 地域社会や関連団体との連携の充実を図る。
- 複数顧問の配置及び職員全体で活動を見守る体制を整え、指導状況の定期的な点検並びに顧問の負担軽減を図る。

## 鏡が丘特別支援学校部活動年間活動計画

部活動名 活動日・場所	活動内容	参加予定の主な大会等
アーチェリー部 ○月・火・木 アーチェリー場	基礎体力作り 基礎技能練習 課題練習	県高等学校総合体育大会、新人大会 県身体障害者アーチェリー大会 九州地区身体障害者アーチェリー大会
ボッチャ部 ○月3回程度 ※学期ごとに活動日を設定 体育館	基礎技能練習 課題練習 ゲーム（団体・個人） 大会に向けた実戦練習	全国ボッチャ選抜甲子園オンライン予選 全国ボッチャ選抜甲子園決勝大会（東京都） 沖縄県特別支援学校ボッチャ大会 県身体障害者福祉協会主催大会